

松江の文化力を生かしたまちづくり条例

松江市には、豊富に残る文化財や地域に受け継がれる伝統行事、暮らしに根付く茶の湯文化や生活文化、市民の心の糧となる文化芸術活動、これらの拠点施設、人と自然が織りなす景観など、市民の暮らしの根底にあり市民の誇りとなりうる力、「松江の文化力」があります。

松江の文化力を生かしたまちづくり条例は、この松江の文化力を再認識し、松江のまちを、誰もが心豊かになれるまちにしていけるため、令和3年3月に制定しました。

めざすべきまちの姿

誰もが松江の伝統文化芸術を 誇りに思い、心豊かになれるまち

松江の文化力を支える七つの柱



古代から近代までの
豊富な文化財



地域に根づく
伝統文化



市民生活に根づく
茶の湯文化



小泉八雲が五感で感じた
松江の生活文化

市民とともに育む
文化芸術活動



伝統文化芸術活動の
拠点となる施設



宍道湖、堀川、中海等の
松江的景観



【お問い合わせ先】

〒690-8540

島根県松江市末次町86番地

松江市役所 文化スポーツ部 文化振興課 文化政策係

担当:木村、平塚

TEL:0852-55-5517

FAX:0852-55-5658



松江の文化力を生かしたまちづくり に関するアンケート(文化団体用)

令和7年度からスタートする「松江市伝統文化芸術振興計画第2期実施計画」の策定にあたり、松江の文化に対する市民のニーズを把握するためのアンケートを実施します。

実施期間：7月29日(月)～8月31日(土)

回答方法：①本用紙に直接ご記入 ②QRコードを読み取りweb回答

実施者：松江市役所文化スポーツ部文化振興課



スマホでのご回答は
こちらから！

Q1 現在の文化芸術活動について、どの程度満足していますか。(1つに✓してください)

☐満足 ☐やや満足 ☐どちらとも言えない ☐やや不満 ☐不満

Q2 Q1で回答した理由をお答えください。(1つに✓してください)

☐資金が十分にある/ない ☐活動場所がある/ない ☐活動人数が十分いる/いない
☐その他()

Q3 構成メンバーのうち、一番多い年代をお答えください。(1つに✓してください)

☐20歳未満 ☐20歳代 ☐30歳代 ☐40歳代 ☐50歳代
☐60歳代 ☐70歳代 ☐80歳代以上 ☐幅広い年代に分布

Q4 活動回数に近いものをお答えください。(1つに✓してください)

☐週に1回以上 ☐2週間に1回 ☐月に1回 ☐2、3か月に1回
☐半年に1回 ☐年に1回 ☐その他()

Q5 練習や創作などの活動場所として、主に利用している施設をご記入ください。(自由記述)
例：プラバホール、〇〇公民館、自宅など

Q6 成果発表の回数に近いものをお答えください。(1つに✓してください)

☐2か月に1回以上 ☐3か月に1回 ☐半年に1回 ☐年に1回
☐発表は行っていない ⇒Q8へ ☐その他()

Q7

成果発表の場所で主に利用している施設をご記入ください。(自由記述)

Q8

1年間の活動予算をお答えください。(1つに✔してください)

☐10万円未満

☐10万円以上50万円未満

☐50万円以上100万円未満

☐100万円以上300万円未満

☐300万円以上

Q9

運営費の主な原資をお答えください。(1つに✔してください)

☐会員の会費

☐寄付金

☐広告料

☐作品の売上・興行収入

☐補助金・助成金

☐その他()

Q10

地域や学校に出向いて行う活動に取り組んでいますか。(1つに✔してください)

☐取り組んでいる ⇒Q12へ

☐取り組んでいない

Q11

取り組んでいない主な理由をお答えください。(1つに✔してください)

☐活動趣旨に合わない

☐時間がない

☐資金がない

☐人手がない

☐方法がわからない

☐その他()

Q12

どんな方法で活動などの情報発信をしていますか。(全てに✔してください)

☐チラシ・ポスター

☐インターネット

☐SNS(Facebook、Instagram等)

☐市や県の広報誌

☐会報誌

☐地域の広報誌(公民館だより等)

☐口コミ

☐テレビ・ラジオ

☐新聞

☐広報はしていない

☐その他()

Q13

貴団体が抱えている課題をお答えください。(全てに✔してください)

☐新たな会員の確保

☐会員の高齢化

☐場所の確保

☐活動内容のレベル向上

☐モチベーションの向上・維持

☐成果発表の確保

☐知名度や信頼度の向上

☐他団体との交流機会の促進

☐資金の確保

☐伝統文化芸術の継承

☐その他()

Q14

伝統文化や文化芸術を振興するために何が重要と考えますか。(3つに✔してください)

☐助成金などの資金的援助

☐顕彰制度の整備・充実

☐発表機会の充実

☐郷土芸能・伝統芸能の保存・活用

☐他都市の団体との交流

☐市民の伝統文化芸術の意識啓発

☐文化政策の整備・充実

☐その他()

☐こどもが伝統文化芸術に親しむ機会の充実

☐伝統文化芸術に関する情報発信

☐質の高い芸術家・団体等の招へい

☐団体間の連携

☐国際化への推進

☐鑑賞機会の充実

☐後継者の育成

Q15

行政が伝統文化や文化芸術を振興するために行う情報発信について、十分に発信されていると考えますか。(1つに✔してください)

☐そう思う ⇒Q17へ

☐ややそう思う ⇒Q17へ

☐どちらとも言えない ⇒Q17へ

☐あまりそう思わない

☐全くそう思わない

Q16

行政の情報発信が十分でないとする理由を記入してください。(自由記述)

Q17

松江市には、伝統文化や文化芸術を鑑賞・体験・活動する環境が整っていると考えますか。(1つに✔してください)

☐そう思う

☐ややそう思う

☐どちらとも言えない

☐あまりそう思わない

☐全くそう思わない

Q18

Q17で回答した理由をお答えください。(1つに✔してください)

☐活動の場所がある/ない

☐成果発表の機会がある/ない

☐活動資金がある/ない

☐活動人数がいる/いない

☐その他()

Q19

こどもが伝統文化や文化芸術に親しむためには、どのようなことに力を入れる必要があると考えますか。(全てに✔してください)

☐学校における鑑賞・体験・学習の充実

☐地域におけるこどもの鑑賞・体験・学習の充実

☐こどもの鑑賞料・参加料を安くする

☐地域の伝統的な行事やお祭りへの参加

☐こどもが気軽に利用できる施設の充実

☐会場までの交通手段(送迎バス等)の充実

☐その他()

Q20

伝統文化や文化芸術の振興を図るために、どの年代に対して重点的に取り組むといいと考えますか。(3つに✔してください)

☐幼児、小学生

☐中学生

☐高校生

☐大学生・短期大学生・専門学校生

☐20代～30代(学生を除く)

☐40代～50代

☐60代以上

☐その他()

Q21

現在、貴団体が活動する上での課題や困っていること等あれば、できるだけ具体的にご記入ください。今後松江市に期待する伝統文化芸術振興の取り組み等、ご意見やご要望があれば、できるだけ具体的にご記入ください。(自由記述)

【ご回答ありがとうございました！】